



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

## THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

JANUARY 1991. vol. 7

The Service Club to the YMCA  
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1991~1992)

I P Y's Men and Y's Menettes ... Let's Give ...  
 ワイズメン・ワイズメネッツの皆さん ... ささげよう今こそ ...

A P Help unfortunate neighbors with love by leading frugal life.  
 つまじい暮らしから 今こそ愛の手を

R D Let's Give Dedication to YMCA. 今こそ Y M C A に 献 身 を

D G , C P 『 楽しもう！ ワイズの義務を 』  
 月間強調テーマ：『 "Youth Activities", EMC 』

### A HAPPY NEW YEAR !



#### Y'S MEN'S CLUBS' MOTTO

"To acknowledge the duty that accompanies every right" 「強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。」

#### 今月の聖句

田中穰二君撰

これらのことをあなたがたに話したのは、わたしにあって平和を得るためである。あなたがたは、この世ではなやみがある。しかし、勇気を出しなさい。

わたしはすでに世に勝っている。

(ヨハネによる福音書 第16章第33節)

#### 聖句角解説

ジョン・ラスキンの言葉に“死魚は流されるが、生きている魚は流れに逆らって泳ぐ”というのがあるが、本当にキリストを信じるものは、その信仰によって時代の風潮とたたかい世俗の流れに逆らって生きる。私たちは人生を宗教的深さにおいて捉え、勇気を持って生きたいものである。 田中穰二



1月の強調項目について

“Youth Activities” 耳慣れない言葉かも知れませんが、国際ではれっきとした事業活動の一つであり、西村隆夫ワイズ(TIFY's)が国際事業主任として活躍中です。YMCAリーダーの発掘・育成、ユースへの支援、ユースコンボケーションの主催等を中心に、この中から将来有望なワイズメンの出る事も願って活発に事業を展開中です。もう一つ、今月は又EMCの月です。7月と1月の2回にわたって強調項目としたワケをお考え頂きたいとのことです。

日本区理事通信 N0.6より

--- 1月第1例会 ---

日時 1992年1月22日(水) 6:30~8:30 p.m.

会場 Y M C A 国際社会奉仕センター

司会 : 津田葉清政君

1. 開 会 点 鐘 : 堀 利 満 会 長

2. ワ イ ズ ソ ン グ : 一 同

3. 聖 句 朗 読 : 竹 廣 稔 君

4. ゲ ス ト 紹 介 : 堀 会 長

5. 日 々 の 糧 及 び 黙 禱 : 一 同

6. 晩 餐 : 一 同

7. 卓 話「私の故郷を語る」(パル・ディスカッション)

8. Y M C A 日 本 語 学 校 留 学 生 有 志

司会 岸川眞二君・平田メネット

8. お 誕 生 お 祝 い : 一 同

9. ニ コ ニ コ 献 金 : ド ラ イ バ ー

10. 委 員 会 ・ 役 員 会 報 告 & Y M C A ニ ュ ー ス

11. 閉 会 点 鐘 : 堀 会 長

今月の例会当番=第6班 会場準備、後片付け等宜しく  
黒田君・柴田君・竹廣君・谷川君・津田葉君

--- 12月出席状況 ---

第1例会出席会員=21名,メネット=11名

ゲスト=15名

第2例会出席会員=10名,(内MU=2名)

メネット=1名

※出席率=66%(前月=69%) 会員数=35名

Happy Birthday to following people .....

掛 江 君: 1日 \* 金子メネット: 1日

中村メネット: 1日 \* 真嶋メネット: 3日

金 子 君: 5日 \* 福 永 君: 9日

伊藤メネット: 11日 \* 三 浦 君: 16日

津 田 葉 君: 17日 \* 湯 浅 メ ネット: 26日

佐 藤 君: 28日 矢 部 君

CS・Yサからのお願い

①お年玉年賀はがき4・5等賞の切手シート

1月15日(水・祝)が抽選日です。当選ハガキで賞品の切手シートを受け取り、例会にお持ち下さい。切手交換の暇のない方は、当選葉書をご持参下さい。

②カレンダー・ダイアリー等のご提供を・・・

ご家庭や会社で不要になったカレンダーやダイアリーを留学生の皆さんに使って貰うためにお持ち下さい。国際奉仕センター事務所にお渡し頂いても結構です。

CS担当: 杉浦眞喜子 Yサ担当: 足立利枝

メネット会報告・お知らせ

メネット会 福永滋子

\*12月6日のクリスマス祝会はメネット、かわいいコメント達も加わり、楽しいお交わりの中に終わることが出来ました。その中で、前日本区メネット主任山中様より、長崎クラブから雲仙普賢岳避難家族の皆さん達へのクリスマスプレゼントに援助をとのご依頼があり、メネットの方々ともご相談の結果、メネット会からの10,000円に会場での献金の中から18,150円を山中様に託しました。京都のお菓子屋さんからお菓子を送って下さるとのことでした。

\*お知らせ

1月14日の留学生成人式が、3時30分から始められますが、それに先だって1時から‘自立平和’でお食事を頂きながらお交わりの時を持ったあと、3時迄には会場の方へ参りたいと思っています。なお、式だけご出席の方は会場へ直接お越し下さい。新成人の方々への心からの祝福を持ってお集まり頂ければ幸甚に存じます。

## 12月第1例会・クリスマスファミリーパーティー 報告

湯浅充章

12月6日(金)午後6時30分から四ツ橋筋本町平田タイルビル9階オレンジホールにおいて、当クラブ恒例のクリスマス家族例会が開催されました。

昨年に引き続いて、クラブ員平田雅利君のご好意でオレンジホールを拝借出来たもので、素晴らしい夜景を窓から眺め乍らの素敵なおパーティーになりました。

毎年さまざまな趣向をこらして出席者を楽しませてくれるセンテニアルのクリスマス例会ですが、今回はスライド映写によるイエス様の降誕物語が印象的で、足立利枝君のナレーションもとても良い雰囲気を醸し出していました。

また、神戸ポート、宝塚その他ワイズからのゲストが応援して下さった事で、当センテニアル福永嘉彦君の指揮による聖歌隊の合唱が一層盛り上がり、素晴らしいその歌声によって、厳粛でありながら暖かい賛美礼拝の第一部が持てました。

それに続いて第二部は、山村幸明君、岸川眞二君、隅田メネットの司会で、堀会長の点鐘、ゲスト紹介と進められ、鈴木謙介君の乾杯の音頭によって和やかに立食パーティーが始まりました。

毎月々の例会にはなかなか出席出来ないメネットやコメットの皆さんが大勢参加して下さい、又YMCA国際社会奉仕センターの日本語学校で学ぶ留学生の方たちも6名出席して、流暢な日本語を駆使して皆の中に溶け込み、話が弾んでいました。

お腹のくちくちになった頃を見計らい、「食後の運動」にと、福永嘉彦君の指導によって大人も子供も歌えるクリスマスの歌を全員声を揃えて歌って、和やかに会が進んでゆきました。

続いて、岸川眞二君の名司会でビンゴゲームによるプレゼントの交換が行われ、またたく間に予定の時間が過ぎてしまいました。

総勢54名にも及んだ参加者による多額のニコニコ献金を、前述のメネット会による雲仙普賢岳避難家族の皆さんへのクリスマスプレゼント援助とYMCA国際社会奉仕センターへの献金として、楽しくそして和やかに、またある時は厳粛に進められたクリスマス家族例会を終えました。

## 12月第2例会

### 兼役員会報告

†卓話謝礼について

1月第1例会の卓話としてパネルディスカッションに出て下さる日本語学校留学生の方たちへの御礼は図書券に決まりました。

†来年度役員の選考について

12月25日(水)18:30から現三役と会長を経験された方々、即ち中村隆幸、平田雅利、福永嘉彦、山田孝彦、山村幸明の諸君が集まれ、次期役員候補者を決められました。候補者については1月の役員会にかけられた上、堀会長がご本人に就任の交渉をされることになっています。

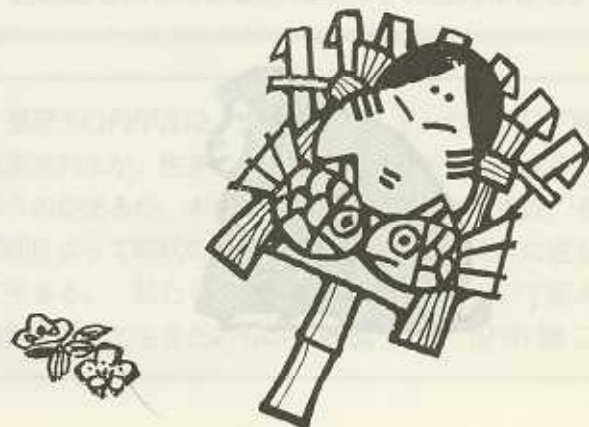
了承が得られた方については、2月の第1例会をクラブ総会に切替え、総会に諮られて決定される事になります。このようにして我がクラブの会長を初め副会長2名、会計、書記2名、会計監査の次期諸役員が決まります。

†2月第1例会プログラムについて

- ・日時は2月19日(水)18:30~
- ・月当番は第一班=金子秀夫、中村隆幸、真嶋克成、松尾明、三浦直之の諸君です。よろしく・・・
- ・卓話は(新しいクラブ員3名程の3分間スピーチではどうかとの案が出)杉浦眞喜子君が候補者を考えて、1月第2例会までに確定し、詳細を報告されることになりました。
- ・すでにご承知の事ですが、2月は“Time of Fast”の月です。

†留学生エイドバザーについて

岸川連絡主事から11月16日に開催されたエイドバザーへのセンテニアルの協力に対してお礼の言葉がありました。



## 世界のワイズ

昨年7月24日ミネアポリスで開かれた国際議会でエンダウメントファンドの中から\$5,000が、東欧でワイズメンズクラブ設立のための支援に拠出する事が承認されました。すでにそれらの活動は、ヨーロッパYMCA同盟と手を取りあい、ポーランド、チェコスロバキア、ハンガリー、そしてエストニアで始まっています。今回のエンダウメントファンド活用はワイズダム発展の為に初めて認められたものです。

この基金が将来毎年10万ドルを投入して出来る開発事業の事を考えると素晴らしいとは思いませんか？

その為にも2000年までに基金が\$100万に達する事が望まれています。ワイズマス・ワールド日本語ダイジェスト版より

## --- 12月BF報告 ---

### \* 切手提供者

黒田君 \* 佐藤君 \* 杉浦君  
田中君 \* 津田葉君 \* 平田君  
福永君 \* 山田君 \* 秋月君

本	切手料外	1,886 pts.	累	切手料外	18,183 pts.
月	現金料外	0 pt.	計	現金料外	5,290 pts.

## 1月第2例会(兼役員会)

日時: 1992年1月29日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m

会場: YMCA国際社会奉仕センター

『クラブ』の動きを良くご理解頂くために、第2例会へのご出席を(MUに限らず)お待ちしております。



## 第二回 十周年記念事業 委員会報告

委員長 平田雅利

†開催日時 91年12月4日

†出席者 堀・黒田・隅田・湯浅・秋月・平田

†検討事項

- ・クラブ設立メンバーの方々に、記念誌委員として加わって頂いて、十周年記念にふさわしい記念誌にしたい。
- ・記念パーティーは一寸趣向を変えて天保山海遊館周辺のレストラン等で、『個性的な』パーティーなどヤラカシてはどうだろうか？
- ・早速次回委員会を実地検分を兼ねて天保山で開催する事とした。
- ・記念品はマグカップ、モーニングカップなど良く使って貰えるもので、デザインを考えて作ってはどうだろうか。
- ・ニコニコファンドからの出費は出来ないか？
- ・標語は "Have a Gloval View and Respond like a Native" "世界を見つめ、地域に生きる" では如何なものでしょうか？
- ・次回は1月27日(月) 18:00 天保山海遊館改札口集合、開催の予定。

## 追悼

中堂憲一氏(中堂祐保副会長の父君)が去る12月19日70歳で逝去されました。渋い色調、単純なフォルムに深い情感をたたえた型染め作品で知られた染色作家で、日展評議員。まだまだこれからのご活躍が期待されていたのに...と惜まれています。

編集後言 新年早々にお届けして...なんて張り切ってはいたのですが、12月の中旬から年明けにかけて、公私共に手間のかかる事が続発し、遅れに遅れたこの2・3日、会社から帰った後下手なワープロを懸命に叩いて...というこんな言い訳をしなくてはならない羽目になりました。お許し下さい。

新しい年もなお一層の努力をお約束する事でお詫びに代えさせていただきます。 秋月生